

環境に関する住民アンケート ご協力をお願い

日ごろより、本町の環境行政につきましてご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

島本町では、平成 26 年に町の環境に関する施策・取組方針を定めた「島本町環境基本計画」を策定し、よりよい環境を目指して取組を進めてきました。このたび、「島本町環境基本計画」が期間満了を迎えることから、次期計画として「第二期島本町環境基本計画」を策定します。

このアンケートは、住民のみなさまの率直な意見をお聞きし、計画づくりの参考とさせていただくことを目的としています。

調査にあたっては、島本町に住民登録がある 16 歳以上の方から無作為に 3,000 人を抽出し、調査票をお送りしています。

お忙しいところお手数ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、アンケートの回答にご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和6年6月

島本町長 山田 紘平

【記入にあたってのお願い】

- 1 調査のご回答は、なるべくあて名のご本人がお答えください。ご本人による回答が困難な場合は、ご家族の方がお答えください。
- 2 設問に従って、あてはまる番号に○をつけてください。
- 3 「その他」の場合は、() に具体的にその内容をご記入ください。
- 4 この調査票や返信用封筒には、氏名や住所を記入していただく必要はありませんので、率直なお考えをお答えください。
- 5 回答の結果は、統計的な形で報告書としてまとめますので、個人を特定する内容は一切ありません。また、調査目的以外に利用することはありません。

【回答方法】

ア. インターネットによる回答

インターネットでの回答が便利です

インターネットでアンケートの回答ができます。

スマートフォン等で右の二次元コードを読み込むか、パソコン等で次のアドレスにアクセスしてください。

<https://rsch.jp/715cdf1fc5a462cf/login.php>



(スマートフォン用)

回答の際は、以下の「ID」「パスワード」を入力してください。

※「ID」「パスワード」から個人が特定されることはありません。

ID : パスワード :

イ. 郵送による回答 (インターネットで回答をしていただきましたら、調査票の返送は必要ありません。)

調査票に回答をご記入いただき、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに郵便ポストにご投函ください。

回答いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、令和 6 年 7 月 日 () までに切手を貼らずに投函いただきますようお願いいたします。(インターネットによる回答も同日までにお願いします。)

【調査の趣旨に関するお問い合わせ】島本町 都市創造部 環境課 担当者：谷垣^{たにがいと}
TEL : 075-962-2863 (直通) FAX : 075-961-6298

【回答方法、集計方法等に関するお問い合わせ】エヌエス環境株式会社 担当者：野村
TEL : 06-6310-6222 FAX : 06-6310-7529

住 民 ア ン ケ ー ト 調 査 票

■ あなた自身について

あなた自身についてお聞きます。あてはまる番号 1つ に○をつけてください。

①年代

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 20 歳未満 | 2. 20～29 歳 | 3. 30～39 歳 | 4. 40～49 歳 |
| 5. 50～59 歳 | 6. 60～69 歳 | 7. 70 歳以上 | |

②お住まいの地域

- | | | |
|-----------|--------|--------|
| 1. 大沢・尺代 | 2. 若山台 | 3. 東大寺 |
| 4. 山崎 | 5. 広瀬 | 6. 百山 |
| 7. 桜井・桜井台 | 8. 青葉 | 9. 水無瀬 |
| 10. 江川 | 11. 高浜 | |

③お住まいの形態

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 持ち家（一戸建て） | 2. 持ち家（集合住宅・マンション等） |
| 3. 民間賃貸住宅（一戸建て） | 4. 民間賃貸住宅（集合住宅） |
| 5. 社宅、公営住宅（町営住宅など） | 6. その他（ ） |

④家族構成

- | | | |
|-----------------|-----------|---------------|
| 1. 単身世帯（ひとり暮らし） | 2. 夫婦のみ世帯 | 3. 二世帯世帯（親と子） |
| 4. 三世帯世帯（親と子と孫） | 5. その他（ ） | |

問 1 あなたはどのような環境問題に関心をお持ちですか。あてはまる番号に○をつけてください。（○は3つまで）

- | | |
|----------------------------------|--------------------------|
| 1. 地球温暖化による影響（異常気象など） | 2. 酸性雨による影響 |
| 3. 希少な野生生物の減少・絶滅 | 4. 外来生物による在来の野生生物への影響 |
| 5. 管理不足による森林の荒廃 | 6. シカ・イノシシなどの野生動物による被害 |
| 7. 工場や自動車排気ガスなどによる大気汚染 | 8. 大陸からの PM2.5 などによる大気汚染 |
| 9. 河川・水路などの水質汚濁 | 10. 近隣の騒音・振動 |
| 11. 近隣の悪臭 | 12. ごみのポイ捨て・不法投棄 |
| 13. ごみの処理やリサイクルに関する問題 | |
| 14. ダイオキシンなどの有害な化学物質による土壌・地下水の汚染 | |
| 15. その他（具体的に： _____） | |

問 2 あなたは、約 10 年前と比べて環境に配慮した生活をするようになりましたか。該当する番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| 1. かなり環境に配慮して生活するようになった。 | 2. ある程度環境に配慮して生活するようになった。 |
| 3. 以前と変わらない | 4. 環境に配慮することは少なくなった |
| 5. 分からない | |

問 3 島本町の環境について、現在どのくらい満足していますか。また、今後どのくらい重要だと思いますか。次の項目ごとに、「現在の満足度」、「今後の重要度」それぞれにあてはまる番号 1 つに○をつけてください。

項 目	満足度/重要度				現在の満足度 (1項目につき1つ○)				今後の重要度 (1項目につき1つ○)			
	満足	やや満足	やや不満	不満	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない
【例】○○のきれいさ	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1. 自然（山や川）の豊かさ	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
2. 水無瀬川や淀川など、水辺のきれいさ	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
3. 離宮の水など、地下水の豊かさ	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
4. 里山など、自然とふれあいの場の多さ	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
5. 空気のきれいさ	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
6. まちの静けさ	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
7. まちの清潔さ	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
8. 自然景観・田園風景の美しさ	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
9. まちの緑の多さ	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4

満足度/重要度 項目	現在の満足度 (1項目につき1つ○)				今後の重要度 (1項目につき1つ○)			
	満足	やや満足	やや不満	不満	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない
10. 水無瀬離宮や若山神社など、史跡、文化財の豊富さ	1	2	3	4	1	2	3	4
11. 国道や JR など、公共交通の便利さ	1	2	3	4	1	2	3	4
12. 住み心地	1	2	3	4	1	2	3	4
13. 自然災害に対する安全性	1	2	3	4	1	2	3	4
14. 環境を守る住民意識の高さ	1	2	3	4	1	2	3	4
15. 環境保全活動への参加のしやすさ	1	2	3	4	1	2	3	4
16. 環境に関する情報を得る機会	1	2	3	4	1	2	3	4

問 4 環境保全の取組について、以下のような考え方や意見があります。「大変そう思う」から「全くそう思わない」までの4段階で、あなたの考えや意見に最も近い選択肢を1つずつ選び、該当する番号に○をつけてください。

選択肢 項目	大変そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない
1. 環境保全の取組を進めることは、経済の発展につながる。	1	2	3	4
2. 環境保全の取組を進めると、生活が不便になる。	1	2	3	4
3. 日常生活の中での一人ひとりの行動が、環境に大きな影響を及ぼしている。	1	2	3	4
4. 環境保全のためには、大量消費・大量廃棄型の生活様式を改めることは重要だ。	1	2	3	4
5. 環境に配慮した製品やサービスを選ぶことは重要だ。	1	2	3	4
6. 地域の人たちが協力して、その地域の環境保全活動に取り組むことは地域コミュニティの活性化にもつながるので重要だ。	1	2	3	4
7. 大人にも子どもにも、環境保全について理解を深めるための環境学習は重要だ。	1	2	3	4
8. 行政が環境保全に関する施策を進める際には、施策を考える段階から、住民も積極的に参加できるようにする必要がある。	1	2	3	4

問 5 あなたのご家庭では、日常生活の中で環境に配慮した取組を行っていますか。また、今後行いたいと思いますか。
現在の取組状況や今後の取組に対する意識について、次の項目ごとに最も近い選択肢を 1 つずつ選び、該当する番号に○をつけてください。

項 目		選択肢					当てはまらない
		いつも行っている	時々行っている	今は行っていないが、 今後は行いたい	今は行っていないし、 今後もう予定はない		
自然環境	1. 有機農産物、間伐材を使用した製品などを購入している。	1	2	3	4		
	2. 休日など、自然環境にふれる機会（森林ボランティアなど）を作っている。	1	2	3	4		
	3. 観光・余暇活動の際には、自然を傷つけないように気をつけている。	1	2	3	4		
生活環境	4. 油や食べかすなどを排水口から流さないよう努めている。	1	2	3	4		
	5. できるだけごみを出さないよう努めている。	1	2	3	4		
	6. リサイクルショップを活用している。（フリマアプリなども含む。）	1	2	3	4		
	7. 地域での資源物（古紙・カン類など）の回収に参加・協力している。	1	2	3	4		
快適環境	8. 家庭で花や緑を植えている。	1	2	3	4		
	9. 緑化活動やごみ拾いなど、地域や町が行う環境行事に参加している。	1	2	3	4		
地域環境	10. 節電などの省エネに努めている。	1	2	3	4		
	11. 外出時はできるだけ公共交通機関を利用している。	1	2	3	4		
	12. 自動車を運転する際には、不必要なアイドリングや空ぶかし、急発進はしないよう努めている。	1	2	3	4	5	
	13. 電化製品や車は省エネ型の製品を優先的に選んで購入している。	1	2	3	4		
	14. 環境家計簿をつけている。	1	2	3	4		
その他	15. 環境教育・環境学習活動に参加している。	1	2	3	4		
	16. 講習会などで得た知識を活用し、環境保全に関する取組みを実践している。	1	2	3	4		

問 6 あなたのご家庭では、次のような環境に配慮した製品を利用していますか。また、今後の利用を検討していますか。
項目ごとにあてはまる選択肢を 1 つずつ選び、該当する番号に○を付けてください。

項 目	選択肢		
	利用している	利用を検討している	利用を検討していない
1. 省エネ家電（テレビ、エアコン、冷蔵庫、照明など）	1	2	3
2. 次世代自動車（電気自動車、ハイブリッド自動車、プラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車、グリーンディーゼル車など）	1	2	3
3. 高効率給湯器（エネファームなどの家庭用燃料電池、エコジョーズなどの潜熱回収型給湯器、エコキュートなどのヒートポンプ給湯器、エコワンなどのハイブリッド給湯器）	1	2	3
4. 太陽光発電システム	1	2	3
5. 太陽熱利用システム（太陽熱温水器など）	1	2	3
6. その他（具体的に： _____ ）	1	2	3

問 7 環境に配慮した製品について、今後どのような条件が整えば、利用したいと思いますか。あてはまる番号に○をつけてください。（○は 3 つまで）

1. 設置・維持の費用が安くなれば。
2. 税金の減免がさらに進めば（自動車税など）。
3. 購入時の助成制度（補助金など）が整備されれば。
4. 設備の技術的な改良が進めば。
5. 家の建て替えや自動車・電化製品などの買い替え時期がくれば。
6. 身近な利用例が増えれば。
7. 条件にかかわらず利用しようと思わない。
8. その他（具体的に： _____ ）

問 8 あなたは、地域の環境活動に参加したことがありますか。該当する番号すべてに○をつけてください。

1. 植物や生物の等の調査や観察会
2. 植樹や除草などの緑化活動
3. 動植物の保護や里山の保全などの活動
4. 公園や道路などのごみを拾う清掃活動
5. 地域の資源ごみ回収
6. 自分たちが暮らす地域やまちの歴史、成り立ちに関する学習活動
7. フードドライブ*¹やフードバンクなど食品ロス削減に関する活動
8. その他（具体的に： _____ ）
9. 参加したことがない

* 1) フードドライブ：家庭で余っている食品を集めて、子供食堂や養護施設など、必要としている団体に寄付すること。

問 9 島本町の環境をよりよくするには、どのような環境保全に関する取組を進めていく必要があると思いますか。あてはまる番号に○をつけてください。（○は 3 つまで）

- | | |
|------------------------------------|---------------------|
| 1. 釈迦岳や若山神社の社寺林、水無瀬川などの保全・活用 | |
| 2. 自然とのふれあいの場の整備 | 3. 大気環境の保全 |
| 4. 生活排水対策による水無瀬川や地下水質の保全 | 5. ごみの適正処理、リサイクルの推進 |
| 6. まちの緑化や緑地、公園の整備 | 7. 清掃活動など、環境美化活動の推進 |
| 8. 公共交通機関の利便性向上 | |
| 9. 再生可能エネルギーの導入、省エネの推進など地球温暖化対策の推進 | |
| 10. 条例などによる環境保全対策制度の強化 | |
| 11. 住民や NPO（非営利団体）が行う環境保全の取組に対する支援 | |
| 12. 事業者が行う環境保全の取組に対する支援 | |
| 13. 環境学習や普及啓発の推進 | |
| 14. 商品の省エネ度などの環境に関する情報提供 | |
| 15. その他（具体的に： | ） |

問 10 町や住民、事業者が協力して、環境保全対策に取り組んでいくために何が大切だと思いますか。あてはまる番号に○をつけてください。（○は 3 つまで）

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 町が積極的に環境保全に関する広報・啓発を行い、取組を働きかける。 |
| 2. 事業者が事業所の環境保全を進めながら、住民の取組に協力する。 |
| 3. 住民が積極的に環境保全活動を行い、町や事業者に関心を持ってくれる。 |
| 4. 町が率先して取り組み、手本を示す。 |
| 5. 環境保全について、町や住民、事業者がお互いに話し合う場をつくる。 |
| 6. 環境保全を推進するための組織を町、住民、事業者の協働で設立する。 |
| 7. 近隣の自治体や団体と連携し、協力する。 |
| 8. その他（具体的に： |

問 11 あなたが参加してみたいと思う、または興味をもてると思う環境学習はどのようなものですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 環境に関する住民講座 | 2. ごみ処分場、下水処理場などの見学 |
| 3. 自然教室や観察会などの野外セミナー | 4. 環境学習の指導者育成セミナーなど |
| 5. 森林整備のボランティアなど | 6. 農業などの体験学習 |
| 7. 町内の事業所・工場などの見学 | |
| 8. その他（具体的に： | ） |

問 12 あなたは普段、どのような方法で環境に関する情報を入手していますか。あてはまる番号に○を付けてください。
(○は3つまで)

- | | | |
|-----------------------------------|----------------------|--------------------|
| 1. テレビ・ラジオから | 2. 家族や知人から | 3. 公共施設においてあるチラシから |
| 4. 新聞・雑誌から | 5. 職場から | 6. 講演会・セミナーから |
| 7. 書籍から | 8. 町の広報紙・パンフレットから | 9. 地域のボランティア活動から |
| 10. インターネットから | 11. 国や府の広報紙・パンフレットから | 12. 町のイベントを通じて |
| 13. SNS (Facebook、Instagram 等) から | | |
| 14. その他 (具体的に : | |) |

問 13 島本町の環境が、将来どのようになってほしいと思いますか。また、どのような環境にしたいと思いますか。ご自由にお書きください。

アンケートは以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

記入もれがないかもう一度お確かめの上、この調査票を同封の返信用封筒に入れ、

令和 6 年 7 月 日 () までに投函いただきますようお願いいたします。